

平成22年国民生活基礎調査(貯蓄票) 新旧対照表(案)

平成22年(案)	平成19年	変更理由																										
<p>(変更)</p> <p>(質問1)</p> <p>質問1 あなたの世帯に以下に掲げる貯蓄はありますか(平成22年6月末日現在)。 あてはまる番号に○をつけ、貯蓄がある場合は、(1)~(4)の合計貯蓄現在高を記入してください。</p> <table border="1"> <tr> <td>(1) ゆうちょ銀行、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金(預金)(通常貯金・普通預金、定額・定期貯金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金等)</td> <td>1 有</td> <td>2 無</td> </tr> <tr> <td>(2) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険のこれまでに払い込んだ保険料(掛け捨ての保険は除きます。) 【計算例】 ・月々の払込み額×12(か月)×これまでに払込んだ年数 ・年間の払込み額×これまでに払込んだ年数</td> <td>1 有</td> <td>2 無</td> </tr> <tr> <td>(3) 株式・株式投資信託(時価) 債券(額面)、公社債投資信託(時価) 金銭信託・貸付信託(額面)</td> <td colspan="2">} × 時価は6月末日で計算</td> </tr> <tr> <td>1 有</td> <td>2 無</td> </tr> <tr> <td>(4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金等)</td> <td>1 有</td> <td>2 無</td> </tr> </table> <p>合計貯蓄現在高 <input type="text"/> 万円</p> <p>億 千 百 十 ー</p>	(1) ゆうちょ銀行、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金(預金)(通常貯金・普通預金、定額・定期貯金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金等)	1 有	2 無	(2) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険のこれまでに払い込んだ保険料(掛け捨ての保険は除きます。) 【計算例】 ・月々の払込み額×12(か月)×これまでに払込んだ年数 ・年間の払込み額×これまでに払込んだ年数	1 有	2 無	(3) 株式・株式投資信託(時価) 債券(額面)、公社債投資信託(時価) 金銭信託・貸付信託(額面)	} × 時価は6月末日で計算		1 有	2 無	(4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金等)	1 有	2 無	<p>(質問1)</p> <p>質問1 あなたの世帯に以下に掲げる貯蓄はありますか(平成19年6月末日現在)。 あてはまる番号に○をつけてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>(1) 郵便局、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金(預金)(通常貯金・普通預金、定額・定期貯金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金等)</td> <td>1 有</td> <td>2 無</td> </tr> <tr> <td>(2) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険(郵便局の保険商品・年金型商品)のこれまでに払い込んだ保険料(掛け捨ての保険は除きます。) 【計算例】・月々の払込み額×12(か月)×これまでに払込んだ年数 ・年間の払込み額×これまでに払込んだ年数</td> <td>1 有</td> <td>2 無</td> </tr> <tr> <td>(3) 株式、株式投資信託、債券、公社債投資信託、金銭信託・貸付信託(株式等は6月末日の時価、債券等は額面で計算)</td> <td>1 有</td> <td>2 無</td> </tr> <tr> <td>(4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金等)</td> <td>1 有</td> <td>2 無</td> </tr> </table> <p>(1)~(4)のいずれかが「有」の世帯のみ右欄に合計金額を記入してください。 <input type="text"/> 万円</p>	(1) 郵便局、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金(預金)(通常貯金・普通預金、定額・定期貯金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金等)	1 有	2 無	(2) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険(郵便局の保険商品・年金型商品)のこれまでに払い込んだ保険料(掛け捨ての保険は除きます。) 【計算例】・月々の払込み額×12(か月)×これまでに払込んだ年数 ・年間の払込み額×これまでに払込んだ年数	1 有	2 無	(3) 株式、株式投資信託、債券、公社債投資信託、金銭信託・貸付信託(株式等は6月末日の時価、債券等は額面で計算)	1 有	2 無	(4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金等)	1 有	2 無	<p>変更理由</p> <p>郵政民営化により変更する。 (1)ゆうちょ銀行の発足に伴い、「郵便局」から「ゆうちょ銀行」に変更する。 (2)かんぽ生命の発足に伴い、「(郵便局の保険商品・年金型商品)」を削除する。</p> <p>記入者がわかりやすいような表示に変更する。(設問に貯蓄がある場合の指示、有価証券の時価と額面について整理、合計貯蓄現在高記入欄の単位)</p>
(1) ゆうちょ銀行、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金(預金)(通常貯金・普通預金、定額・定期貯金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金等)	1 有	2 無																										
(2) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険のこれまでに払い込んだ保険料(掛け捨ての保険は除きます。) 【計算例】 ・月々の払込み額×12(か月)×これまでに払込んだ年数 ・年間の払込み額×これまでに払込んだ年数	1 有	2 無																										
(3) 株式・株式投資信託(時価) 債券(額面)、公社債投資信託(時価) 金銭信託・貸付信託(額面)	} × 時価は6月末日で計算																											
1 有	2 無																											
(4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金等)	1 有	2 無																										
(1) 郵便局、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金(預金)(通常貯金・普通預金、定額・定期貯金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金等)	1 有	2 無																										
(2) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険(郵便局の保険商品・年金型商品)のこれまでに払い込んだ保険料(掛け捨ての保険は除きます。) 【計算例】・月々の払込み額×12(か月)×これまでに払込んだ年数 ・年間の払込み額×これまでに払込んだ年数	1 有	2 無																										
(3) 株式、株式投資信託、債券、公社債投資信託、金銭信託・貸付信託(株式等は6月末日の時価、債券等は額面で計算)	1 有	2 無																										
(4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金等)	1 有	2 無																										
<p>(変更)</p> <p>(質問2)</p> <p>質問2 あなたの世帯の貯蓄現在高は昨年(平成21年6月末日)と比べて変わりましたか。 あてはまる番号に○をつけ、貯蓄が減った場合は減少額、減少理由を記入してください。</p> <p>1 増えた 2 変わらない 3 減った</p> <p>減少額 <input type="text"/> 万円</p> <p>億 千 百 十 ー</p> <p>あてはまるすべての理由の番号に○をつけてください。</p> <p>1 日常の生活費への支出 2 土地・住宅の購入費 3 入学金、結婚費用、旅行等の一時的な支出 4 株式等の評価額の減少 5 その他</p>	<p>(質問2)</p> <p>質問2 あなたの世帯の貯蓄現在高は昨年(平成18年6月末日)と比べて変わりましたか。 あてはまる番号に○をつけてください。</p> <p>1 増えた 2 変わらない 3 減った</p> <p>減少額 <input type="text"/> 万円</p> <p>その理由を○で困ってください(あてはまる番号すべてに○)。</p> <p>1 日常の生活費への支出 2 土地・住宅の購入費 3 入学金、結婚費用、旅行等の一時的な支出 4 株式等の評価額の減少 5 その他</p>	<p>記入者がわかりやすいような表示に変更する。(設問に貯蓄が減少した場合の指示、減少額記入欄の単位)</p>																										
<p>(変更)</p> <p>(質問3)</p> <p>質問3 あなたの世帯に土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金等の生活のために必要な資金の借入金がありますか(平成22年6月末日現在)。 あてはまる番号に○をつけ、借入金がある場合は合計借入金残高を記入してください。</p> <p>1 借入金あり 2 借入金なし</p> <p>合計借入金残高 <input type="text"/> 万円</p> <p>億 千 百 十 ー</p>	<p>(質問3)</p> <p>質問3 あなたの世帯に土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金等の生活のために必要な資金の借入金がありますか(平成19年6月末日現在)。 あてはまる番号に○をつけてください。</p> <p>1 借入金あり 2 借入金なし</p> <p>1に○をつけた方は、借入金の合計金額について、記入してください。 <input type="text"/> 万円</p>	<p>質問1、2のレイアウト(金額が右側)にあわせ変更する。</p> <p>記入者がわかりやすいような表示に変更する。(設問に借入金がある場合の指示、合計借入金残高記入欄の単位)</p>																										